

第32回全日本リレーオリエンテーリング大会 プログラム



吉野ヶ里歴史公園

- 開催期日 2024年2月4日（日） 雨天決行・荒天中止
競技場所 佐賀県神埼市・吉野ヶ里町
競技会場 「吉野ヶ里歴史公園」
主催 公益社団法人日本オリエンテーリング協会（JOA）
主管 2023年度全日本リレー大会実行委員会
後援 スポーツ庁、公益財団法人健康・体力づくり事業財団、公益財団法人日本スポーツ協会、
佐賀県、佐賀県教育委員会、神埼市、吉野ヶ里町、吉野ヶ里町教育委員会
協賛 株式会社ニチレイ、株式会社リテラメッド、サルミング、かなめ測量株式会社、
株式会社アークコミュニケーションズ、デサントジャパン株式会社



スポーツ振興基金
独立行政法人日本スポーツ振興センター



LiteraMed

SALMING.
no nonsense.

かなめ測量(株)

arc
arc communications



地図の縮尺が全クラス 1 : 7,500 に変更になります。

また、競技開始時刻が 10 : 10 に変更になっていますので、ご注意ください。

1 競技役員

実行委員長 山西 哲郎
運営責任者 村越 久子（静岡県オリエンテーリング協会）
競技責任者 吉村 年史（福岡県オリエンテーリング協会）
コース設定者 玉木 圭介（滋賀県オリエンテーリング協会）
イベントアドバイザー 石澤 俊崇（栃木県オリエンテーリング協会）

スタッフ

西村 徳真、仁多見 剛、友田 賢吾、小野 賢二、高村 卓、高村 陽子、田中 徹、
大岩 正裕、南家 弘章、平島 俊次、竹内 元哉、山口 俊介、酒井 克明、酒井 か代子、
木植 早苗（順不同）

2 スケジュール

2月3日（土）

福岡県協会大会（前日大会）：海の中道海浜公園

<https://japan-o-entry.com/event/view/1343>

〇サロン佐賀：サンメッセ鳥栖（鳥栖駅前）3F 大会議室1

12 : 00 ~ 17 : 00 事前受付（地図・SI・ゼッケン配布）

地図委員会主催「地図セミナー」

2月4日（日）

第32回全日本リレーオリエンテーリング大会

会場：「吉野ヶ里歴史公園」

8 : 30 駐車場開場

9 : 00 開場 受付

9 : 30 一般クラス走順票 提出締切

9 : 30 開会式

10 : 00 駐車場入口閉鎖

10 : 00 ME クラス 1走招集

10 : 10 ME クラス 1走スタート

10 : 15 WE MS WS MJ WJ クラス 1走スタート

10 : 20 MV WV XV XJ クラス 1走スタート

10 : 25 一般クラス スタート

13 : 00 駐車場入口解放

13 : 20（予定） 繰り上げスタート（競技時間：90分）

13 : 25 2回目スタート

13 : 30（予定） 表彰式・閉会式

15 : 00 フィニッシュ閉鎖

16 : 00 会場閉鎖、駐車場閉鎖

問い合わせ先

2月3日まで

(極力Eメールでのお問い合わせをお願いします。電話は携帯への転送の為取れない事があります)

公益社団法人 日本オリエンテーリング協会 全日本リレー大会係

E-mail : entry@orienteering.or.jp TEL : 03-5843-1907

2月4日(大会当日朝) 03-5843-1907

大会中止の判断

- 選手の安全性を鑑み、気象状況により大会を中止する場合があります。
- 中止する場合は、大会ウェブサイト (<https://orienteering.sakura.ne.jp/jroc/2023saga/>) に当日7:00までにその旨を掲載する予定です。
- 大会中止の場合でも、参加料の返金はありません。ご了承ください。

成績速報

- Lap Center (<https://mulka2.com/lapcenter/> 下記のQRコード) にてライブ速報を行う予定です。最終走順の他、中間速報、都道府県対抗の団体戦の戦況もリアルタイムで提供する予定です。したがって、大会会場でのスマートフォン等の使用は妨げません。



3 ごあいさつ



祝 辞

スポーツ庁長官
室伏 広治

第32回全日本リレーオリエンテーリング大会が、佐賀県にて盛大に開催されますことを、心からお祝い申し上げます。

スポーツ庁におきましては、スポーツが生涯を通じて人々の生活の一部となることで、スポーツを通じた「楽しさ」や「喜び」の拡大、共生社会の実現など、一人一人の人生や社会が豊かになるという「スポーツ・イン・ライフ」を目指して、スポーツの振興を図るための施策に取り組んでいます。

このような中、リトルジュニアからスーパーベテランまで幅広い年齢層の選手が参集し、同じトレイルの中で、それぞれ地図を片手にゴールを目指して自然の山野を駆け巡り、タイムを競い合う本大会は、生涯スポーツの振興を図る上で大変意義深いものであります。

選手の皆様方におかれましては、日頃の練習の成果を存分に発揮されるとともに、全国から集まった仲間との交流の輪を大いに広げてください。また、今後ともオリエンテーリング競技をはじめとする様々なスポーツを楽しんでいただき、「スポーツ・イン・ライフ」を多くの仲間とともに実現されることを期待しております。

結びに、本大会の開催に御尽力された公益社団法人日本オリエンテーリング協会をはじめ、関係の皆様にご心から敬意を表しますとともに、本大会の御成功とますますの御発展を祈念して、お祝いの言葉といたします。



「吉野ヶ里の風を感じて」

佐賀県知事
山口 祥義（よしのり）

第32回全日本リレーオリエンテーリング大会が佐賀県で開催されますことをお喜び申し上げます。全国のオリエンティアの皆様、ようこそ佐賀にいらっしやいました。心から歓迎いたします。佐賀県では「SAGAスポーツピラミッド（SSP）構想」のもと、誰もがそれぞれのスタイルでスポーツを楽しむ環境づくりを進めてスポーツ文化の裾野を広げるために、さまざま取り組みを行っています。今年はいよいよ“体育”から“スポーツ”へ名称が変わる初めての大会「SAGA2024（国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会）」が開催されます。佐賀県はこれを一つの通過点にSSP構想をさらに前進させ、スポーツのチカラを活かした人づくり、地域づくりに努めます。

オリエンテーリングは、経験や年齢を問わず、すべての人が自分の能力に合わせて挑戦し楽しむことができる競技です。スポーツ文化が大きく花開こうとしているこの佐賀県でも、この大会を機にますます広まっていくことを期待しています。今回の会場周辺に広がる吉野ヶ里遺跡では、これまで未調査のまま「謎のエリア」とされてきた区域で昨年、弥生時代後期の有力者の墓の可能性のある「石棺墓（せっかんぼ）」が発見され大きな注目を集めました。現在も調査が続いており、さらなる謎の解明が期待されています。オリエンティアの皆様にはぜひ、弥生時代の環濠集落（かんごうしゅうらく）を再現した吉野ヶ里歴史公園に悠久の時を超えて流れる風を感じながら、日頃の鍛錬の成果を発揮していただきたいと思います。結びに、本大会の開催にご尽力いただきました全ての関係者の皆様にご心から敬意と感謝を申し上げます。

佐賀の広い空と弥生の景色を皆で楽しみましょう！



ご挨拶

神埼市長

内川 修治

第32回全日本リレーオリエンテーリング大会が、ここ神埼市で盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げますとともに、全国各地からお越しいただいた選手の皆様、大会関係者の皆様に心より歓迎申し上げます。

神埼市は、佐賀県東部に位置し、JR長崎本線はじめ長崎自動車道、国道34号などが市内を東西に横断するなど福岡都市圏や佐賀空港へも短時間でアクセスできる、交通利便性に優れたところでもあります。

また、脊振山から佐賀平野へ貫流する城原川など豊かな自然と吉野ヶ里歴史公園、国の名勝九年庵、長崎街道、クリークなどの歴史的資源が共存し、多彩な文化を感じることができるところでもあります。お越しいただいた皆様には、時間の許す限り、市内名所などを巡っていただければ幸いに存じます。

さて、来秋には佐賀県内において全国最大のスポーツの祭典である第78回国民スポーツ大会「SAGA2024国スポ・全障スポ」が開催されます。本市ではハンドボール競技、剣道競技が行われる予定となっており、全国的にスポーツへの関心が高まりを見せています。そして今大会の開催を機に、スポーツが日常生活の中に溶け込み、多くの人々の生活にさらなる喜びと潤いをもたらすことを大変嬉しく思います。

全国各地から大会に出場されます選手の皆様には、日頃の練習の成果を十分に発揮されるとともに、参加者同士の友好・交流がより一層深められますことをご期待申し上げます。

結びに、本大会の開催にあたりご尽力いただきました大会関係者の皆様に深く敬意を表しますとともに、選手の皆様のご健闘と大会のご成功を心から祈念申し上げ、歓迎のことばといたします。



ご挨拶

吉野ヶ里町長

伊東 健吾

第32回全日本リレーオリエンテーリング大会が、吉野ヶ里歴史公園で開催されますことを、心からお祝い申し上げますとともに、全国各地からお越しいただきました選手、役員及び関係者の皆様に心から歓迎いたします。

会場となる吉野ヶ里遺跡（よしのがりいせき）は、吉野ヶ里町と神埼市にまたがる日本最大規模の弥生時代の環壕集落（かんごうしゅうらく）跡です。

吉野ヶ里町は、吉野ヶ里遺跡を中心として歴史や自然を体感できる観光地を有しています。2020年にオープンした「アドベンチャーバレーSAGA」は、西日本最大級のアウトドアパークであり、自然を利用した様々なアクティビティを体験できます。また、屋外で汗を流した後は、佐賀平野を一望することのできる温浴施設「山茶花の湯」につかって、疲れを癒すことができます。

全国各地から参加される皆様には、日ごろの練習の成果を存分に発揮していただくとともに、吉野ヶ里町の歴史や豊かな自然をぜひこの機会にご堪能いただければ幸いです。

また今年10月に開催予定の「第78回国民スポーツ大会・第23回全国障害者スポーツ大会SAGA2024」では、吉野ヶ里町の施設「吉野ヶ里町文化体育館」が、バレーボール（少年男子）とハンドボール（少年男子・少年女子）の会場となっておりますので、ぜひお越しになり熱戦をご覧ください。

結びに、本大会の開催にあたり、ご尽力いただきました関係者の皆様に深く敬意を表しますとともに、本大会に参加される皆様のご活躍を祈念申し上げます、お祝いの言葉といたします。



主催者挨拶

公益社団法人
日本オリエンテーリング協会
副会長 愛場 庸雅

第32回（2023年度）全日本リレーオリエンテーリング大会を、佐賀県神埼市・吉野ヶ里町で開催する運びとなりました。主催者を代表してご挨拶申し上げます。

全日本リレー大会は、第一回大会以来、原則的に国民体育大会（現国民スポーツ大会）開催県に合わせて、日本全国で開催されてきました。日本オリエンテーリング協会（JOA）は、都道府県の協会を会員として成り立っている組織です。JOAが活動してゆくためには、そして日本全国でオリエンテーリングを楽しむためには、各会員すなわち都道府県協会が元気である必要があります。

オリエンテーリングは、普段はクラブや大学単位での活動が中心になることが多いのですが、この全日本リレーは、県単位でまとまってチームを作ることにより、選手の皆さんが地元、郷土を意識する格好の機会でもあります。各チームでジュ

ニア世代からベテラン世代まで、トップ選手から初心者までが交流することにより、各県協会の活性化を期待したいと思います。

本大会開催の地元である佐賀県は、残念ながら県協会の活動の維持が困難な状況になっていることを伺いました。そのため、今回は九州地区をはじめとして全国からのボランティア組織による運営となっています。しかし、このような協力体制を作ってゆくことが出来るのもオリエンテーリングの良き特性の一つと言えるでしょう。本大会の開催に向けて準備を進めてこられました運営スタッフの皆様には厚くお礼申し上げます。そして選手の皆様には、体調に留意しベストを尽くしていただくとともに、九州・佐賀県の自然・風土・文化を大いに楽しんでいただきたいと思います。

終わりに、本大会の開催にあたりご後援を賜りました、スポーツ庁、公益財団法人 健康・体力づくり事業財団、公益財団法人 日本スポーツ協会、佐賀県、佐賀県教育委員会、神埼市、神埼市教育委員会、吉野ヶ里町、吉野ヶ里町教育委員会、ご協力を頂きました吉野ヶ里公園関係者の皆様、また多大なご協賛を頂きました関係各位に心からお礼申し上げます。

天馬堂の白磁彩菓（てんまどうのはくじさいか）



まるで有田焼を食べるような・・・
やきもの風クッキー

有田焼・伊万里焼の絵柄を施したクッキー。デザインに込められた想い、背景にある歴史など、伝えたい物語を記したしおりを添えて。伝統的なやきものの町らしくも、モダンな感覚を備えたお菓子は土産にぴったりです。

[天馬堂 TENMADO \(tenmado-arita.jp\)](http://tenmado-arita.jp)

4 会場等交通案内

- 参加者は、必ず**西口臨時駐車場から 10:00 までに入場してください**。通常の入口（東口、西口、北口）からの入場はできません。臨時駐車場の開放は 13:00 を予定しています。なお、徒歩でお帰りの際は、いずれの出口から何時でも退出しても構いません。



<自家用車>

参加者駐車場

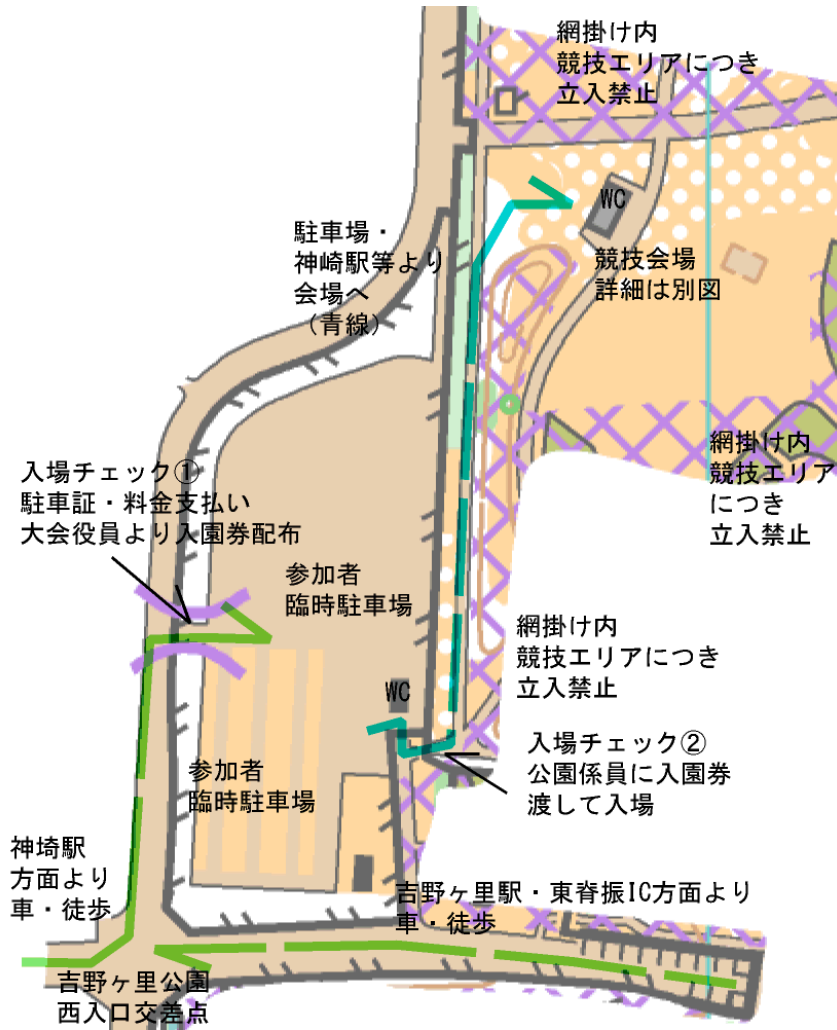
- 「吉野ヶ里歴史公園 西口臨時駐車場」にとめてください。開場は 8:30 です。
- 事前申込をしている方で選手権クラスの方は所属協会名、一般クラスの方は申込者の名前と駐車証番号を書いた駐車証を持参してください。大きさは A5 以上をお願いします。
- 事前申し込みをしていない方は入り口で駐車料金 310 円をお支払いください。おつりがいらないように準備をお願いします。
- 駐車場では係員の指示に従って下さい。
- 主催者は事故の責任を負いません。

<電車・徒歩>

- JR 神埼駅北口より地図のルートで来てください。(1.8km)
- JR 吉野ヶ里公園駅北口からは、鳥ノ隈南交差点から県道 325 号を西進してください。

5 競技会場レイアウト図

全体図



詳細図



6 走順票の提出

<選手権クラス>

- 提出期限 1月31日（水）24時必着厳守
- 選手権クラスの提出用「走順票」は、大会ウェブサイトに掲載しています。
- 走順票に、各クラスの登録名簿の正選手及び補欠選手の中から走順欄に競技者登録番号、選手名を記入の上、郵送またはE-mailで下記宛提出してください。（E-mailによる場合は、大会ウェブサイトに掲載のエクセルシートを必ずご使用ください。）

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 4階
（公社）日本オリエンテーリング協会 「全日本リレー」係

E-mail : entry@orienteering.or.jp

- 1月31日までに走順票の提出がなかったチームは、プログラム記載の名簿順を走順とします。
- 選手権クラス最終走順一覧表は、大会webサイト及びラップセンターで公開します。
- 走順票提出後、急病等の緊急事態により選手が出場できない場合、同一クラスの他のチームおよび補欠登録選手に限り選手交代の申告ができます。チームオフィシャルは、大会当日8時10分までに緊急時の連絡先03-5843-1907（JOA事務局）へ連絡してください。9時30分までに選手交代の理由並びに内容等を明記した書類に署名し、大会本部へ申告してください。（大会本部が9時～しか対応できないため）交代の可否は、競技責任者が決定します。本処置により出走を取りやめた選手は、本大会全ての競技に出場できません。

<一般クラス>

- 提出期限 2月4日（日）午前9時30分
- 一般クラスの提出用走順票は、大会ウェブサイトに掲載しています。また、会場内受付にも用意します。申込時（本プログラム掲載内容）から選手・走順に変更のあるチームは、走順票を受付に提出してください。チーム名変更はできません。
- 成績速報の選手名は、プログラム掲載内容にて表示される場合もあります。

7 トレーニングイベント

- 福岡県協会大会を「海の中道海浜公園」で開催します。

8 テクニカルミーティング

- テクニカルミーティングは実施しません。
- プログラムに掲載以外の追加情報は、1月31日（水）までに大会Webサイトにて公表します。
- 競技に関する情報への質問は2月2日（金）20:00まで受け付けます。問い合わせ先にメールで送信してください。回答は2月3日（土）14:00に大会Webサイトにて公表します。

9 開会式

日 時：2月4日（日）9:30~9:45

会 場：吉野ヶ里歴史公園

式次第：・開会宣言（実行委員長）

- 挨拶
- 選手宣誓
- 競技の流れをデモンストレーションで説明

10 競技情報

競技形式：リレーオリエンテーリング（1チーム3名）

競技規則：「日本オリエンテーリング競技規則」による

地 図：「吉野ヶ里歴史公園 2024」 **縮尺 1：7,500（すべてのクラス）** 等高線間隔 5m

図 式：ISOM2017-2 準拠 B4 判もしくは A4 判、ポリ袋封入済

今回のコースの都合で（判読性向上の為）、以下の規則を不適用

- ・コース記号（レック線、△、○、◎、番号）を各 80%に縮小
- ・立入禁止の紫ハッチの色を 60%ほどに薄め、線の間隔を実寸 18m→12m に縮小
- ・記号寸法の変更、特殊記号は下図参照

ISOM2017-2からの逸脱事項

寸法変更	本地図 での記号	ISOM の規定
502舗装道路		
503車道		
505小道		
506小径		

特殊記号

逆茂木（通行可能）	
細長い遊具	
遊具・小さな建物・ 大きな看板・その他人工構造物	×
墓地・墓標	↑
小さなきのご栽培地	×

競技用地図の配布

- ・2月3日 12:00~17:00「サンメッセ鳥栖」3F 大会議場1 及び 大会当日の受付にて、競技用地図とSIカード（SPORTident社電子式カード）、ナンバーカードをすべてのクラスにおいてチーム単位で封筒に入れて配布します。選手権クラスは協会ごとにまとめて配布いたします。（翌日会場で受け取ることもできます。）欠席のチームがある場合にはスタート開始前に受付まで袋ごと返却下さい。
- ・欠席チームの地図は、繰り上げスタート後に再度受付に来ていただければお渡し致します。

競技用の地図の包装状態

- ・地図は、防水用のポリ袋に封入（シーリング加工）した状態で2つ折りにされ、開かないよう粘着力の弱い紙テープで止めてあります。出走前に紙テープを外して地図を見ることはできません。紙テープが外されていることが判明した場合は失格となります。
- ・地図の裏面には、ナンバーカードと同じ数字が印刷されています。ポリ袋に封入された状態で確認することができます。誤って他の走者の地図を持って出走することのないようにしてください。1の位の数字が走順を表します。

トレインプロフィール

トレインは、標高差が少なく、整備されたエリアが大半を占める公園です。誰もが知る歴史公園のため、復元された様々な遺物が存在し、観光客が多数訪れるエリア、今も発掘・公園整備途上のエリア、自然林の再生を志向したエリア等、立ち入りの制限を求められるエリアが多く存在します。

コースの特徴

自然林の再生を志向したエリアは道以外の立ち入りが制限されているので、コースに占める不整地走の割合は高くありません。他のエリアを含め、ルート上での走行可能度の低いエリアは限定的

です。このため非常に巡航速度の高いコース設定となっています。超高速下でのナビゲーション・ルートチョイスの巧拙が勝負を分けるでしょう。

なお前項で述べたとおり、立入禁止の制限が多数かつ複雑に存在するので、コントロール・レック線・立入禁止記号等が近接し、全体として地図読みの負荷が高くなっています。地図記号の縮小・2マップの導入等の工夫を行い最大限読みやすく配慮しましたが、冷静な地図読みをお願いします。

コース情報

【選手権クラス】

クラス	距離	登高	優勝設定時間	競技時間	地図サイズ
ME	9.7~9.8 km	105m	135分	270分	B4判
WE	7.0 km	80m	120分	240分	A4判
MS	8.6 km	100m	135分	270分	B4判
WS	4.5~4.7 km	50~55m	120分	240分	A4判
MJ	8.6 km	100m	135分	270分	B4判
WJ	5.6~5.7 km	55m	120分	240分	A4判
MV	7.0 km	80m	135分	270分	A4判
WV	4.5~4.7 km	50~55m	120分	270分	A4判
XV	4.5~4.7 km	50~55m	120分	270分	A4判
XJ	4.0 km	50m	80分	240分	A4判

【一般クラス】

クラス	距離	登高	優勝設定時間	競技時間	地図サイズ
RO ME相当	9.7~9.8 km	105m	135分	270分	B4判
R1 MS相当	8.6 km	100m	135分	270分	B4判
R2 MV相当	7.0 km	80m	135分	270分	A4判
R3 XV相当	4.5~4.7 km	50~55m	120分	270分	A4判
SR0 ME相当	9.7~9.8 km	105m	45分	90分	B4判
SR1 MS相当	8.6 km	100m	45分	90分	B4判
SR2 MV相当	7.0 km	80m	45分	90分	A4判
SR3 XV相当	4.5~4.7 km	50~55m	40分	90分	A4判

- 上記距離の表記（地図上の位置説明の表記も同じ）は中継（チェンジオーバー）ゾーンからスタートフラッグ（△）までの距離を含んでいます。
- 変更の場合は、前日受付会場で発表するとともに、公式掲示板に掲出します。
- 全クラスとも、レイアウト図に示すように途中にスペクテイターズ区間があります。さらに Lap Center のライブ中継（→中間速報）を利用して前走者の接近情報を得てください。
- 地図サイズがB4判のクラスのコースは、2マップとなります。同一紙面上に前半コースを紙面左側に、後半コースを紙面右側に印刷しています。詳細は、競技追加情報にて公開します。

服装・シューズ

- 長袖・長ズボンを推奨します。ピン付きシューズ不可。

電子パンチングシステムについて

- 本大会では SPORTident 社製パンチングシステムを使用します。全クラスともに、主管者が配布する SI カードを使用します。個人所有の SI カードの使用はできません。SIAC（タッチフリー）です。
- 各チームに第 1～第 3 走者用 SI カード 3 枚を地図とともに封筒に入れて配付します。SI カードの使い回しは認めません。各選手は自分のナンバーカードに記載された番号の SI カードを必ず使用してください。指定以外の SI カード（他の選手の SI カードや個人所有の SI カード）を使用した場合は失格となります。
- SI カードを紛失・破損した場合は損害金 10,000 円を申し受けます。
- SI カードの操作に不慣れな競技者は、経験者から前もって指導を受けてください。
- 全ての選手はスタート枠、待機枠に入る前に必ず SI カードをクリアステーションに差し込みクリア（初期化）をしてください。次に、チェックステーションに差し込み SI カードのチェックをしてください。（ランプの点灯及び音を確認する。）その後、SIAC テストステーションに SI カードをかざして動作することを確認してください。この処理を行わないとコントロールの通過証明が記録として残りません。SI カードの動作が確認出来ない場合は係員に申し出てください。
- 競技中：SI カードをユニットにかざして音と光を確認してください。動作しない場合は、SI カードをユニットの穴に差し込んでください。それでも動作しない場合はコントロールにつけられているピンパンチで、地図のリザーブ欄にパンチしてください。
- ピンパンチによるパンチは、SI ステーションの故障でない場合に使用しても通過証明にはなりません。
- SI カードに記録がなく、かつピンパンチによるパンチも無い場合は、失格（コントロール不通過）となります。（参考：「競技規則等の運用に関するガイドライン」17 項参照）

[コントロールで間違っただけの記印をした場合の対処方法]

- 同じ番号のコントロールで続けて 2 回以上パンチした場合、最初のパンチのみが記録されます。2 回以上パンチしても問題はありません。
- 途中で間違っただけのコントロールでパンチした場合も、そのまま正しいコントロールに行き行ってパンチしてください。間違っただけのコントロールのパンチが記録されても、正しい順番で回ったことが確認できれば完走と認めます。例 1) 7→8→9 と行くべきところ、7→9 とパンチした場合⇒そのまま 8 に戻ってパンチをし、その後再び 9 をパンチします。(7→9→8→9) 例 2) 7→8 と行くべきところ他のクラスのコントロール X でパンチした場合⇒そのまま 8 に行き行ってパンチします。(7→X→8)

ナンバーカード

- 選手は、配布されるナンバーカードを必ず胸側に見えるように水平に取り付けてください。サイズは 192×160mm、厚さ 0.18 mm です。1 の位の数字が走順を表します。取り付けは、安全ピンを 4 本以上使用するか、それと同様の手段で取り付けてください、安全ピンは主催者側で用意していませんので、各チームで準備してください。ナンバーカードを折って取り付けること並びにナンバー欄への追記は認めません。

コントロール位置説明

- コントロール位置説明は「ISCD2018」に準拠します。各コースの位置説明は事前公開しません。

調査依頼・提訴

- ・調査依頼、提訴ともに、チームオフィシャル名で書面にて提出してください。競技運営に関する調査依頼は、本部備え付けの指定用紙により速やかに競技責任者に対して行ってください。調査依頼の締め切りは、大会当日 15：10 です。ただし、成績速報に対する調査依頼は、速報発表後 30 分以内です。調査依頼への回答は、競技責任者が書面にて行い公式掲示版に掲出します。調査依頼の結果に対して納得できず提訴する場合は、本部備え付けの指定用紙により本部を通じ裁定委員に提出してください。提訴は調査依頼に対する回答の掲出後 15 分以内です。

裁定委員

- 杉本 光正様（東京都オリエンテーリング協会）
- 藤井 範久様（茨城県オリエンテーリング協会）
- 佐久間 千恵子様（福岡県オリエンテーリング協会）

ドーピング検査について

1. 本競技会は日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会です。
2. 本競技会参加者は、日本アンチ・ドーピング規程に従わなければなりません。
3. ドーピング検査の対象となった本競技会参加者は競技役員の指示に従って検査を受けなければなりません。なお、身分証明のため、本競技会参加者は学生証・運転免許証等、写真により本人確認ができるものを持参して下さい。
4. 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかつた場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意して下さい。
5. 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後 2 時間の安静が必要となるので留意して下さい。
6. 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、JADA のウェブサイト (<https://www.playtruejapan.org>) にて確認して下さい。

公式掲示板

- ・競技に関する本プログラム掲載事項からの変更事項、重要事項等を競技会場に掲示します。オフィシャル、選手は、必ず確認してください。

表彰

- ・13：30（予定）より表彰式を行います。
- (1) 選手権クラス表彰
 - ME WE クラス優勝チームを日本選手権者とし、上位 6 位までを表彰します。他の選手権クラスは上位 3 位までを表彰します。
- (2) 団体総合表彰
 - 都道府県ごとに ME および WE クラスの得点と、その他の選手権クラスの中で成績の良い 4 クラスの得点とを合計し、一番高い得点の都道府県を総合優勝として優勝旗と優勝杯を授与し、6 位

までを表彰します。総合優勝の都道府県には、スポーツ庁長官賞が授与されます。

• 得点の計算方法

- ① 各クラスにおいては参加チーム数（最終走順提出時点での得点対象チーム数）に応じて得点を与える。
- ② 同一の都道府県会員から複数チームが出場するクラスでは、最上位チームのみに得点を与え得点対象外のチームの順位は詰めて計算する。
- ③ 複数の都道府県会員による連合チームには獲得得点を、チームを構成する都道府県会員数で割った点数をそれぞれに与える。
- ④ 上記以外の得点対象チームで、競技時間内に完走したチームには、1点を与える。

(3) 一般クラス表彰

3位までディプロマのみの贈呈となります。

11 当日の流れ

(1) 競技会場「吉野ヶ里歴史公園」（開場は9：00）

- 女子更衣室：更衣用テントを設置します。
- テント、タープの設営は可能です。但しペグを地面に打ち込むことはできません。テント、タープ設営の場合は、レイアウト図で示されたエリアを利用して下さい。
- テント・タープの撤去後は、清掃及び地面の原状回復をお願いします。

(2) 受付 9:00~9:45

- 競技に必要な物品（SIカード、競技用地図（封入済み）、ナンバーカード）を前日受け取っていないチームは受付で受け取ってください。その際、参加しないチームがあれば、その地図とSIカードは受付に返却してください。
- コンパスの貸し出しは行いません。

(3) ウォーミングアップエリア

- 競技会場レイアウト図を参考にして行ってください。

(4) 第1走者のスタート招集

- MEクラスは10：00に招集します。以後のクラスは各々5分前に招集します。遅刻者は出走できません。
- 各クラスの第1走者のスタートエリアは、レイアウト図の待機枠の場所になります。
- 第1走者はスタートエリアに各自が競技で使用する地図を持参してください。
- スタートエリアに入る前に、SIカードのクリア、チェック、テストステーションでの動作確認をしてください。動作しない場合は係員にお知らせください。
- スタートエリアに入ったら、係員の指示に従って整列し、係員の点呼を受け、そのまま待機してください。

(5) スタート

- 10：00 ME クラス 1走招集
- 10：10 ME クラス 1走スタート
- 10：15 WE MS WS MJ WJ クラス 1走スタート
- 10：20 MV WV XV XJ クラス 1走スタート
- 10：25 一般クラス 1走スタート

- ・号砲の後に、地図の紙テープ止めを外して地図を見ることができます。
- ・地図上のスタート地点（△表示）までは「赤・白」テープに従ってください。

(6) 給水所

- ・主催者による給水所はありません。但し、スペクテーターズレーンにおいて自ら用意した、もしくはチーム仲間からの給水を受けることは構いません。

(7) 中間通過情報と次走者準備

- ・全コースにおいて、会場から容易に視認できる範囲でスペクテーターズレーンがあります。スペクテーターズレーンを通過したら次走者は出走の準備をして待機枠にお入り下さい。
- ・スペクテーターズレーン通過後フィニッシュまでの所要時間はクラスによってかなり違います。
- ・通過情報の放送を行うことがありますが、すべての選手に対して行うものではありませんし、中継のために責任をもつ広報手段でもありません。
- ・次走者への通過情報の伝達は、Lap Center の中間速報なども利用して各チームで行ってください。
- ・次走者は、次走者待機枠に各自が競技で使用する地図を持参してください。待機枠に入る前に、地図の封印を破くことはできません。
- ・次走者待機枠に入る前に、SI カードのクリア、チェック、テストステーションでの動作確認をしてください。動作しない場合は係員にお知らせください。
- ・誤って次走者待機枠に入った選手は、地図の封印を破いていなければ、次走者待機枠の外に出ることができます。封印を破いてしまった場合には枠外に出ることを禁止します。
- ・中継は、チェンジオーバー地点で前走者が次走者に接触（タッチ）する事により成立します。不完全な場合は中継判定員が警告を発し、やり直しを求めます。
- ・次走者が次走者待機枠にいない場合、前走者は係員の指示に従い、後続の走者の邪魔にならない位置で次走者が来るまで待機してください。
- ・中継を終えた前走者はそのままフィニッシュステーションに差してパンチしてください。その時刻がフィニッシュ時刻として処理されます。
- ・中継は、繰り上げスタート時刻をもって終了となります。
- ・競技を途中でやめた場合は、帰還後本部へ SI カードを必ず返却してください。
- ・SI カードを紛失した場合は本部に必ず申告してください。

(8) フィニッシュ

- ・最終コントロールからフィニッシュまでは「赤・白」テープ誘導となります。
- ・次走者との中継を終えた第1、第2走者、およびフィニッシュラインを通過した第3走者は、そのままレーンを進み、SI カードをフィニッシュステーションに差してください（パンチングフィニッシュ）。誘導に従ってカード読み取り所にて、SI カードを差し込んでください。全てのSI カードをここで回収します。
- ・フィニッシュ後、地図を回収します。役員の指示に従って回収袋へ入れてください。
- ・第3走者の着順は、パンチングフィニッシュの順番で判定します。フィニッシュラインの通過後はフィニッシュステーションにパンチするまで順番を変えないで下さい。
- ・競技を途中でやめた場合は、帰還後本部へ SI カードを必ず返却してください。
- ・SI カードを紛失した場合は本部に必ず申告してください。

(9) 繰り上げスタート 13：20（予定）

- ・13：20（予定）までに中継ができなかった未出走者は、繰り上げスタートになります。なお、

繰り上げスタート時刻は、レースの進行状況により変更となる場合があります。

- ・当該選手は 13：10（予定）に次走者待機枠に集合してください。
- ・繰り上げスタート直前まで、前走者との中継を認めます。中継完成の成否判断は中継判定員が行います。
- ・13：20（予定）の号砲により一斉スタートしてください。
- ・繰り上げスタート以降中継所を閉鎖します。
- ・繰り上げスタート者の競技可能時間は 90 分です。

(10) 成績速報

- ・Lap Center にて提供する予定です。都道府県対抗の団体戦の戦況もリアルタイムで速報致します。

(11) 競技終了

- ・15：00 にフィニッシュを閉鎖します。
- ・全ての競技者は競技途中でも、この時刻までに必ずフィニッシュに帰還してください。

(12) 表彰式・閉会式

- ・表彰式・閉会式は、13：30（予定）から行いますが、早める場合もあります。

(13) その他

- ・競技を棄権したチームは、本部へその旨を伝え SI カードを取りまとめ返却してください。
- ・地図返却は、繰り上げスタート後に本部前付近で行います。
- ・地図販売は、繰り上げスタート後に駐車場で行います。（園内での販売行為不可のため）全コントロール図 700 円、コース図 500 円です。数に限りがあります。
- ・成績表送付希望者は、本部にて所定の申込手続きをしてください。1 部 500 円です。なお成績は、大会ウェブサイトに掲載します。

1.2 2回目出走

- ・13：25（予定）より、2回目出走を行います。
- ・13：00 より受付にて地図と SI カードを配布します。当日受付もありますが、準備した地図がなくなり次第受付終了します。地図はまだ出走していない競技者には見せないようにしてください。
- ・フリースタートです。14：30 までにスタートしてください。SI カードのクリア、チェック、SIAC テスト、スタートパンチをしてください。

1.3 留意事項

(1) 写真撮影について

- ・本競技会への参加者、観戦者は競技の様子として、また競技や会場の風景として、主催者や報道機関に撮影されることがあります。これらの写真を報告書や広報に使用することがあります。この点ご了承下さい。

(2) 救護・救急

- ・けが人等の救急を要する選手をみつけた場合には救助に協力し、速やかに大会スタッフに知らせて下さい。けが人の救助は競技続行よりも優先します。
- ・競技会場に看護師は待機していますが、救護などの為に救護所に不在の場合があります。救護所では簡単な応急手当のみが可能です。万が一に備え「健康保険証」「お薬手帳」等を持参して下さい。
- ・救急車の要請は、大会本部を通じて行いますので、本部または競技用地図に記載している緊急連絡

先に連絡願います。

(3) 損害・保険

- 大会において自分自身が受けた被害、第三者に与えた損害に対して、主催者は一切責任を負いません。行事賠償責任保険及び傷害保険は主催者で加入しますが、限度があります。
- 大会への参加は、自分自身の健康状態を十分考え、絶対に無理はしないこと。また、参加者が自分自身あるいは第三者へ与えた損傷、損害、損失については、主催者・主管者はその責任を負いません。

(4) 大会要項等の案内について

- 今後の大会開催要項などについては、会場内に場所を用意しますので利用してください、申請は不要です。ただし、金銭の授受を伴う大会参加受付等はできません。

(5) その他特記事項

- 吉野ヶ里歴史公園は弥生時代の学術的価値の高い遺跡です。遺跡の保護のため立入禁止箇所等多くあります。園内利用「特に競技中」には十分ご注意願います。
- 競技後に公園内の遺跡エリアへの散策は、13 時頃以降にお願いします。詳細は当日放送でご案内します。
- 参加者は、一般入園者が多くおられるところを利用させていただくことを理解し、安全確保を第一に競技することを御願いたします。
- 青空会場です。タープテント等の持ち込みはOKですが、ペグ等の打ち込みは出来ません。
- 持ち込まれたゴミ等はお持ち帰りください。また、競技終了後の撤去時にゴミや忘れ物等がないか確認願います。
- 会場・テイン内はすべて禁煙・火気厳禁です。
- 競技会場エリアには、飲料の自動販売機しかありませんので、事前に食料等を購入の上、入園してください。なお、JR 神埼駅からのルート上にはコンビニ等もありませんので、注意してください。



勝利を超える価値がある

私たちは信じる。

正々堂々と競いあう潔さを。

相手をリスペクトすることで生まれる友情や感動を。

まっすぐ挑戦しつづける、そこに、

自分や、仲間や、社会さえ変える力があることを。

さあ、すべては、私たちの中にある

フェアネスの心からはじまる。

スポーツのフェアネスが、社会のフェアネスを支えるために。



公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構



つめたいから、 あたたかくなれる。

できたてのアツアツを凍結させたり。
食材を冷凍して長持ちさせたり。
氷が大好きなペンギンくんたちも
ビックリの凍らす力で、おいしさを生みだす。
それがニチレイの「冷力(れいりょく)」です。
ニチレイは、この「冷力」をつかって、
さまざまな事業を展開しています。
新しいアイデアで生みだした健康的なおいしさを、
日本最大の低温物流ネットワークで、今日もあなたの食卓へ。
これからもニチレイはおいしさを、
みんなのあたたかい笑顔につなげていきます。

<http://www.nichirei.co.jp/>



おいしい瞬間を
届けたい